平成３０年度 大川市社会福祉協議会事業・収支決算概要

平成３０年度は、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるための生活支援体制づくりに向けて地域住民、行政、関係機関団体等の参加の基に地域生活支援勉強会を各校区で開催し、地域が抱える様々な福祉課題の掘り起こしを行い、次年度に取り組む方向性の重要な資料の集約に努めてまいりました。

また、子育てにおいては核家族化など社会情勢の変化とともに、地域の中で「悩み」等を抱える子育て中の方たちをサポートすることを目的に開設した「ファミリー・サポート・センター」も市民に浸透し、地域の中で安心して子育てが出来るための事業を推進しました。

この他、福祉教育推進、障がい児・者事業、ひとり親家庭事業など様々な事業の実施にあたっては各関係機関団体や行政との連携を保ちながら取り組みを行いました。

高齢者福祉事業

○いきいき日帰りバスハイク事業
○ふれあい訪問活動（要支援高齢者等見守り事業）
○「敬老の日」に係る事業助成
○介護予防事業（公民館等ゆうゆう会・いきいき健康相談）
○大川市生活支援体制整備事業勉強会の実施
○高齢者家事サポーター研修の実施
○老人クラブ連合会との共催事業
○大川市老人福祉センター事業（市指定管理）

ひとり親等家庭事業

○ひとり親等家庭バスハイク（市母子会共催）

子育て支援事業

○子育てサロン「ほっとマムあいあい」
○大川市ファミリー・サポート・センター事業外3事業
○子育て応援プログラム（ペアレント・プログラム）

児童・青少年福祉事業

○子ども会育成事業への助成（市子ども会スポーツ大会）
○青少年弁論大会助成
○保育協会助成
○学童保育所助成

障がい児・者福祉事業

○ふれあいバスハイク（市身障協会共催）
○聴覚障がい者サロン事業支援

ボランティア、福祉教育活動事業

○傾聴講座（傾聴の会共催事業）
○福祉教育活動助成
○福祉教育読本配布（市内全小学校の5年生を対象に配布）
○福祉作文募集（市内全小学校の5年生を対象に募集）

その他、啓発、広報、調査活動事業

○福祉のつどい
○広報紙発行（年2回）
○福祉世帯基礎調査
○介護予防事業「ゆうゆう会」研修会
○地域防災ボランティア活動講座
○生活福祉資金貸付
○善意銀行の運営
○心配ごと相談事業

赤い羽根共同募金事業

○共同募金推進
○歳末たすけあい運動
○赤い羽根共同募金自動販売機の設置推進

【収　入】　単位:円

費　目		収入額
寄附金収入	香典返し寄附	2,052,000
	一般寄附	78,785
市補助金収入		20,619,000
県社協助成金・受託金収入		419,320
市受託金収入		57,197,000
事業収入（参加費収入）		185,500
共同募金配分金収入		6,432,268
負担金収入（市負担金収入）		300,000
老人福祉センター利用料収入		1,583,800
雑収入		137,524
受取利息配当金収入		9,251
善意銀行基金積立資産取崩収入		6,587,307
29年度末繰越金		2,490,152
収入合計		98,091,907

【支　出】　単位:円

費　目		支出額
法人運営事業		26,190,704
共同募金配分金事業	老人福祉活動事業	2,760,324
	障がい児・者福祉活動事業	267,341
	児童・青少年福祉活動事業	1,588,211
	母子・父子福祉活動事業	301,546
	福祉育成・援助活動事業	2,186,116
	歳末たすけあい配分金事業	572,468
心配ごと相談事業		131,906
老人福祉センター経営事業		17,890,336
生活支援バス運行受託事業		11,789,000
生活福祉資金貸付事業		407,063
介護予防事業受託事業		10,541,000
子育て支援事業		5,000,000
生活支援体制整備事業		13,617,000
子育てサロン事業		225,500
支出合計		93,468,515

収入額　98,091,907円
支出額　93,468,515円　差　額　4,623,392円（令和元年度事業へ繰越）